

平成27年度事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	030202010	予算コード	01017200	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B		
事務事業名	シルバー人材センター育成事業			正規職員数	0.08	国庫支出金		長引く経済不況の影響が、高齢者の雇用情勢にも悪影響を与えているが、高齢者の就業機会の増大、就業会員数の維持のため、今後も積極的にシルバー人材センターの事業運営の支援をしていく必要がある。	B		
担当課	高齢介護課			嘱託職員数	0	府支出金					
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債				B	
	シルバー人材センター補助金交付要綱			歳出(千円)		その他	19,500			妥当性	A
				人件費総額	626	一般財源	12,586			減価償却費	0
事業費						事業費	31,460				
事務事業類型	運営事業	評価区分		フルコスト(千円)	32,086	緊急性		事務事業実施内容			
実施手法	補助・負担			市民1人当たりコスト(円)	317			C	長引く経済不況の影響が、高齢者の雇用情勢にも悪影響を与えているが、シルバー人材センターの会員となっている高齢者の能力を生かした高齢者の就業機会に貢献できた。		
対象	活動指標			H26実績		公的関与		A			
特定の団体	対象数	1		会員数	944.0			A			
公益社団法人	泉佐野市シルバー人材センターに補助することにより					実施主体・委託化		A			
事業の内容	高齢者の就業機会の増大と福祉の増進(生きがいを得る)を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある社会づくりに寄与するため、公益社団法人泉佐野シルバー人材センターに対し、資金面での支援を行う。					他の事務事業との関連		A			
	成果指標			H26実績		透明性		A			
	就業延人員			106,204.0							
	年間契約数			2,402.0		財政健全化計画		該当なし			
						財政健全化の取組		該当なし			
	コスト指標			H26実績		改革改善プラン達成度		該当なし			
事業の目的	高齢者の就業機会の増大と福祉の増進(生きがいを得る)を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある社会づくりに寄与する。			就業人員1人当たりの経費(フルコスト/就業延人数)	302.0						